

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Natural time 発達臨床センター（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	令和7年3月1日		～ 令和7年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和7年3月1日		～ 令和7年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日		

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	感覚統合療法及び太田ステージの視点に基づいたアセスメントを実施し、お子様一人ひとりの興味関心を踏まえた個別のプログラムを実施している事。	お子様一人ひとりに合わせた部屋の環境整備や教材づくりを行っている事。	感覚と運動の高次化理論の視点も取り入れ、さらに一人ひとりのお子様の感じている世界や見えている世界を理解した上での個別プログラムの実施。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	担当者が休んだ際の対応について。	一人ひとりのお子様に対して、オーダーメイドで療育を行っているため、担当者のみ把握しているかわり等がある。	毎日の終礼では、各担当者のお子様の様子を共有しているが、今後、定例会等を通して、各担当のお子様の様子をさらに共有する時間を設ける。
2			
3			